

松宮一世 まつみや いっせい 評論家。明治二十六年十月十一日群馬馬場生れ（一九〇三—）。東京外國語學校を経てコロンビア大學卒。外務省・内閣府に、戦後リーダーズ・ダイジェスト社、電通勤務。日本世論調査協会理事、日本語文化協会主宰。

著書 『農村液弊と女子賣買問題』山形縣最上郡曲小國村娼妓出稼實情調査』（橋本成之共著、昭和七年六月二十九日藤清會婦人矯風會發掘聯盟）、『國語進出篇』（合著、昭和十七年一月二十日朝日新聞社「國語文化講座」）、『日本語進出の現段階』（内題「日本語進出の新段階」昭和十七年二月一日日本語文化協會「日語文化」）、『日本語世界の進出』（昭和十七年十月十八日婦女界社）等。

